

総務常任委員会

新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書提出を求める請願

(議請第2号)

問 請願者はどのような団体であるか、また請願の中で新聞の購読率が低下傾向とあるが実態を確認されているか。

答 請願者は全国組織である埼玉県の下部団体、埼玉県新聞販売組合である。購読率低下の件については、インターネット等の普及により新聞の契約状況が低下していることから、消費税率が上がる事によって、新聞価格が高くなるからやめるということになると、ひとつの情報手段がとりにくくなると理解している。

平成25年度一般会計補正予算(第4号)
(議案第93号)

問 衛生手数料について、補正前が7800万円に対して、補正額が2250万円ということだが、初期に予測できなかった理由は、

答 今回の補正額については、家庭用ごみ袋が52万枚分、事業用のごみ袋が8万1000枚分増えるような積算となっている。平成24年度の決算額が約9600万円であることを考えると、平成25年度の当初予算で見込んだ7500万円については若干低かったことは否めないと思う。

問 債務負担行為の補正について、都市公園等指定管理事業及び市民文化体育館等指定管理事業に関する募集要項の金額と今回の債務負担行為の限度額の差異は、

答 金額の差異については、消費税の5%、8%、10%の違いによる差である。申請書を提出してもらう際に、混乱を招くため、消費税5%で統一して提案するように業者に通知した。その中で、実際の契約あるいは予算上で8%、あるいは10%が見込まれることから都市公園等指定管理事業4億6365万1000円、市民文化体育館等指定管理事業5億5200万円を上限とした債務負担ということで提案させてもらうものである。

付帯決議にて賛成全員可決

平成25年度幸手市一般会計補正予算(第4号)第3条債務負担行為補正のうち、都市公園等指定管理事業並びに市民文化体育館等指定管理業務の執行にあたっては、

市民の解り易い、整合性のある執行にあてられることを求める。との付帯決議がなされた。
この付帯決議のもと、賛成全員にて、原案のとおり可決した。

文教厚生常任委員会

指定管理者の指定について
(議案第92号)

問 市民文化体育館(アスカル幸手)、コミュニティセンター、武道館の3施設を一括で指定管理する目的、メリットは、

答 3施設のメイン業務である「貸し館業務」を一括指定する。メリットは一括管理による経費節減や、市民が1つの予約システムで予約できる利便性である。

問 現予約システムはすでにネットワーク化されているはず。

答 ネットワーク化しているが、別々の指定となつてばらばらになる可能性を回避した。

問 指定期間5年の理由は、

答 前回の指定も5年の設定であり、不都合はなかった。

問 2社の応募があった。選考で差が付いた項目は、



▲アスカル幸手、コミュニティセンター
現在、一括指定されている

答 経営に関する計画で大きな差が出た。項目は、経営の確実性、経費縮減の取り組み、運営経費の見積額とその考え方、自主事業計画についての4項目。経費縮減では市の見積額を10%削減する額が提案された。そのほか、指定管理者としての実績なども考慮した。

問 余剰金は指定管理者の企業努力としてどの程度認めるか。

答 基準はない。5年後の指定更新の際に、利益率を見て指定管理料の減額のなかで余剰金の取り扱いを考えていく。

問 現在の雇用は守られるか。

答 議会の議決後に再雇用を提案する考えだが、今現在で確約はできない。

問 使用料は変わらないか。

答 使用料は変わらない。

問 第三者委託とは。

答 市民文化体育館のトレーニング室は専門性を持った第三者に委託する予定である。今後、管理者

と協議する。指定管理者制度では、第三者委託をする場合は全て市と協議する仕様となっている。



▲市民体育館トレーニング室

問 武道館の駐車場の管理体制は。

答 指定管理者が土地も含めて管理する。

問 モニタリング等、業務検査を事業者任せにしない体制や業務の監査体制は整っているか。

答 書類だけでなく定期管理などに立ち会う。また、指定管理業務は市の監査の対象である。

平成25年度一般会計補正予算(第4号)
(議案第93号)

問 し尿処理場燃料費394万1

000円を増額補正する要因は。

答 し尿処理で発生する汚泥の乾燥・焼却に必要なA重油の高騰で大幅な増加となった。

問 消防費の備品購入費の庁用器具費25万8000円の内容は。

答 大雨などによる道路冠水時の交通止めを使う看板50枚の購入費である。

問 同じく、備品購入費の機械器具費4万2000円の内容は。

答 災害等の記録用防水デジタルカメラ1台の購入費である。

問 撮った記録の活用方法は。

答 災害時に立ち上げる災害対策班の活動の中で記録を収集できる体制をとり、今後の災害対策に活用したい。

問 教育費の特別支援教室施工費が小学校は213万5000円、中学校は48万9000円と工事請負費が大きく異なる。理由は。

答 来年度、上高野小学校、さく

ら小学校、東中学校に特別支援学級を新設する予定である。さくら小学校は、昇降口として使用していた場所に設置するため、床や壁などの改修費用として182万8050円を計上し、大きく異なることとなった。

問 幸手中学校トイレ改修工事設計業務委託料246万8000円の委託内容は。

答 老朽化した北側4階建て校舎のトイレを、配管も含め全面的に改修を行い、南側2階建て校舎、管理棟も含めた22か所の和式便座を洋式化する工事の設計を委託するものである。

問 図書館費の物品運搬業務委託料70万4000円の内容は。

答 旧香日向小学校に新設する図書コーナーに旧幸手高校の書架などを運搬する費用である。

問 武道館管理運営費の武道館(弓道場)用地購入費、2996万3000円の内容は。

答 これまで借地であった弓道場と隣接の駐車場を買い取る。

問 詳細は。

答 弓道場は現況地目が宅地で986㎡。駐車場は現況地目が雑種地で591㎡。合計1577㎡。不動産鑑定価格概算で提示された1㎡当たり1万9000円という額をもとに見込み額を計上した。

平成25年度幸手市介護保険特別会計補正予算(第2号) (議案第95号)

問 保険給付費の居宅サービス費、地域密着型サービスの減額理由は。

答 介護保険事業計画で予定したサービスの利用が少なかったため。例えば、24時間定期巡回型サービスが広がらなかった。

問 地域密着型サービスの利用が伸びない理由とは。

答 PR不足も否めないが、居宅での介護サービスより施設介護が利用される傾向がある。

問 今後の対策は。

答 定期巡回は有効なサービス。積極的にPRしていきたい。

建設経済常任委員会

幸手市市営住宅管理条例例の一部を改正する条例(議案第84号)

問 改正された内容は。

答 配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律の改正に伴い、幸手市市営住宅の入居資格要件の対象に、配偶者のみならず新たに、生活の本拠を共にする交際相手からの暴力を受けた被害者を加えることである。

指定管理者の指定について(公園等)(議案第90号)

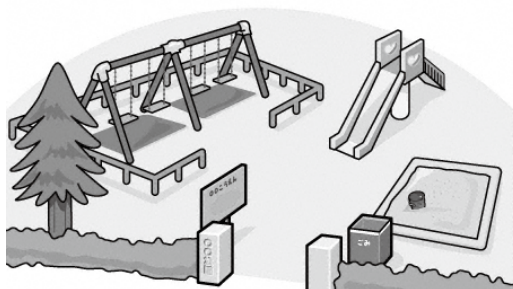
問 応募が1社だったことで、競争原理は働いているか。

答 プロポーザル方式の企画提案については、最終的に1社の応募であったが、応募期間中には複数の申請が提出される可能性があった。また、応募した1社が必ずしも選定されるとは限らない中で、充分に競争性の働いた企画立案書であると認識している。

問 指定を行う上で、現在よりも良い状態を保たれるような協定が結ばれるのか。

答 公の施設を管理する指定管理者は、当然、責任を負うこととなるが、市が年間に何回かモニタリングを行いチェックをする予定である。そうした中で、何か問題があった場合には勧告をし、勧告に従わなければ指定の取消をする場合もある。

問 公園等91か所すべてを指定管理にしようかと判断した理由は。



答 総合公園や千塚西公園等大きな公園は、すでに指定管理者制度を導入していた。その契約が今年度中で切れるので、一括して公園などを管理することによって、指定管理者の本来の目的である、利便性の向上とサービスの向上が図れることと判断した。

問 余剰金の取り扱いについて。

答 余剰金の10%を超える部分についてはその都度協議をする。

指定管理者の指定について(市営釣場)(議案第91号)

問 指定管理者の構成団体、株式会社サンワックス・都市管理サービスの事業における役割は。

答 代表団体の株式会社サンワックスは、運営業務全般にあたる施設長の業務や通常営業中の全ての管理業務を行う。一方、都市管理サービスは、維持管理業務を中心に浄化槽の保守管理やごみの処理、ガラス等の清掃、水質の維持管理、施設の修繕に関することなど。